

農 研 速 報

平成 29 年 3 月 31 日 発行
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
 TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(3月30日現在, 龍ヶ崎市)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速 (出穂期の予測)	生育(作柄・品質)概況	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11月10日播種 小麦 (さとのそら)	節間伸長期	平年並	龍ヶ崎市における, 3月第5半旬の気象と麦類生育概況は, 下記のとおりである。 【気象】 気温: 平均気温は, 平年より 0.5℃低く推移した(図1)。 降水量: 平年比 100%と平年並であった(図2)。 日照時間: 平年比 119%とやや長かった(図3)。 【生育】 生育速度: 11月10日播種の「カシマムギ」は, 2月第6半旬から3月第4半旬までの低温が影響し, 平年より4日遅くなった。その他は平年並~1日早くなった(表2)。 草丈: 11月10日播種の「カシマムギ」は短く, その他は平年並となった(表1)。 茎数: 11月10日播種において, 生育初期の高温により最高分けつ期が平年より早まったことが影響し, 「カシマゴール」と「ミカモゴールド」は平年よりやや少なくなった。一方, 「さとのそら」と「カシマムギ」は平年並となった(表1)。 11月21日播種の小麦は平年より多くなった(表1)。 葉色: 11月10日播種は, 「カシマムギ」がやや濃く, その他は平年並となった。11月21日播種の小麦は平年よりやや淡くなった(表1)。 写真1, 2に3月30日現在の所内麦類の生育状況を示した。 【注釈】 1) 対平年遅速は, 主稈幼穂長による予測出穂期をもとに算出。	●適期に効果的な追肥を行う。 ①茎立期の生育量が確保できている場合は, タンパクや千粒重向上 効果の高い「 出穂 15 日前(小麦) 」「 出穂期(六条大麦) 」に追肥する。 ②茎立期の生育量が過剰な場合は原則無追肥とする。 ●赤かび病は, 以下の適期に防除する。 ①小麦: 開花始~開花期(出穂期7~10日後) ②六条大麦: 開花を確認した時(出穂後3日頃) ③二条大麦: 穂から葯が出ているのを確認した時(出穂後12~14日頃)
	六条大麦 (カシマムギ)	節間伸長期	4日遅い		
	(カシマゴール)	節間伸長期~ 止葉展開期	1日早い		
	二条大麦 (ミカモゴールド)	止葉展開期	1日早い		
	11月21日播種 小麦 (さとのそら)	節間伸長期	平年並		

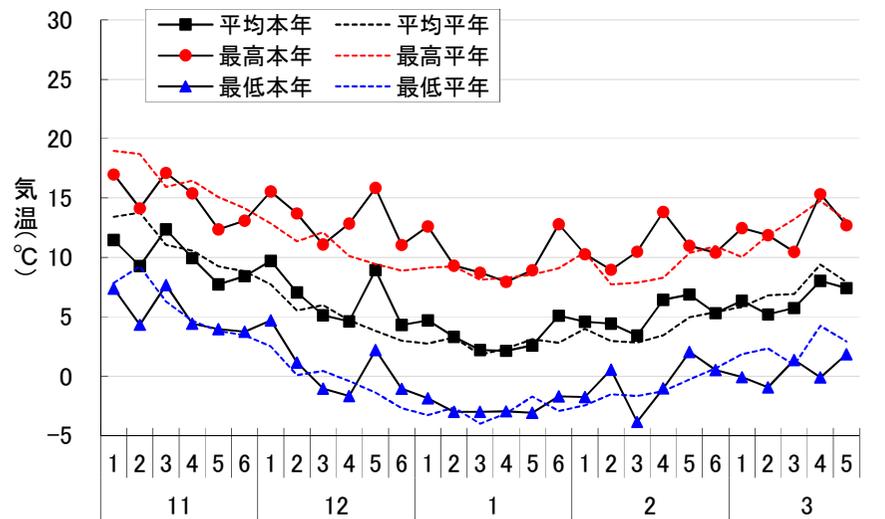


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)

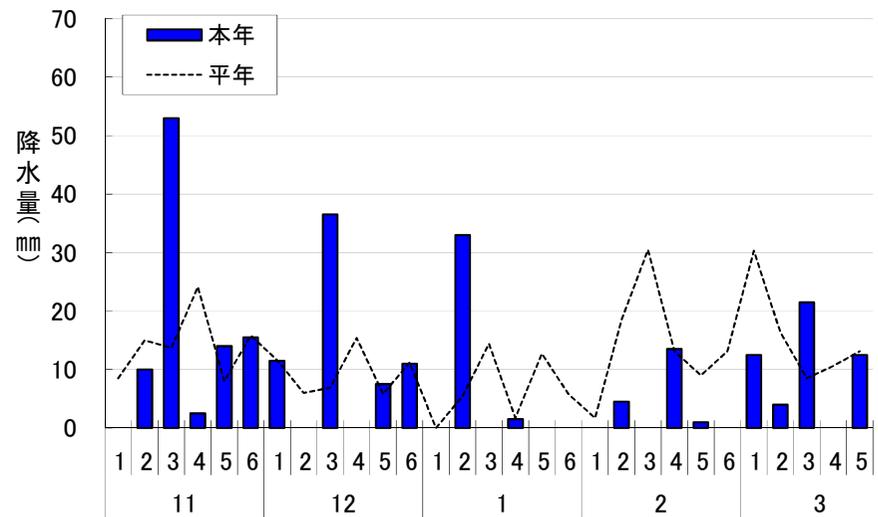


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)

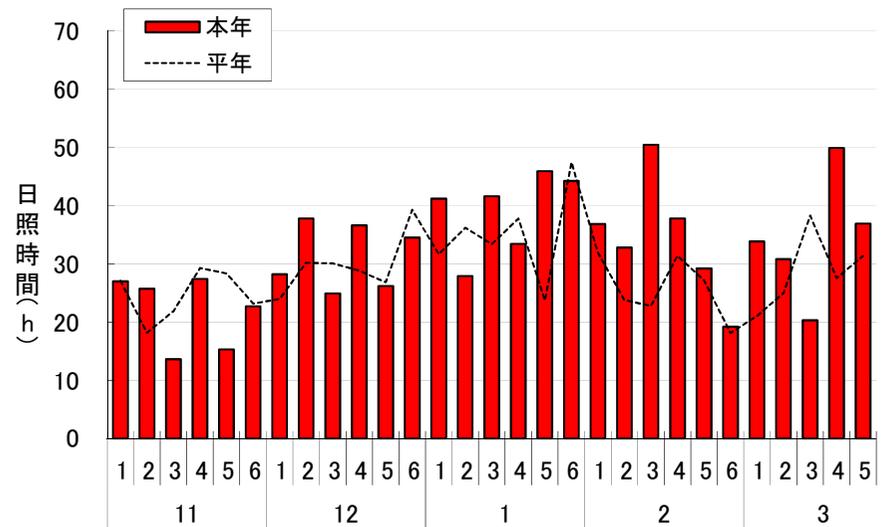


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市, 水田利用研究室)

平成29年3月30日現在

播種期 (月.日)	麦種	品種名	主稈葉数			主稈長			主稈幼穂長			草丈			莖数			葉色		
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
	小麦	さとのそら	10.6	10.9	-0.3	161.1	126.4	127	15.5	15.1	103	37.4	41.1	91	1,570	1,592	99	40.5	40.2	0.3
11.10	六条大麦	カシマムギ	11.0	11.0	0.0	84.8	143.5	59	18.0	23.2	77	23.2	34.1	68	1,063	1,125	94	45.8	43.9	2.0
		カシマゴール	12.4	11.8	0.6	224.7	202.7	111	34.1	29.1	117	39.5	41.9	94	1,207	1,373	88	35.7	36.4	-0.7
	二条大麦	ミカモゴールドン	11.0	10.7	0.3	259.3	239.8	108	43.2	36.0	120	48.8	45.8	107	1,320	1,488	89	34.3	35.8	-1.5
11.21	小麦	さとのそら	9.4	10.2	-0.8	117.0	89.0	131	11.1	10.0	111	32.3	36.1	89	1,733	1,484	117	38.0	41.3	-3.3

【耕種概要】

1) 圃場来歴：転換3年目(前作大豆)

2) 播種期：平年の播種期は11月9日, 21日

3) 播種量：(小麦・六条) 0.8kg/a, (二条) 1.0kg/a

4) 播種様式：条間30cm, ドリル播き(シーダーテープによる)

5) 基肥量：N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a

6) 追肥量：茎立期に窒素成分で0.4kg/aを硫酸で施用した

：11月10日播種「さとのそら」は3月16日, 「カシマムギ」は3月13日, 「カシマゴール」は3月9日, 「ミカモゴールドン」は3月3日

：11月21日播種「さとのそら」は3月18日

7) 麦踏み：11月10日播種は平成28年12月19日, 平成29年2月1日, 11月21日播種は平成29年1月10日, 2月1日に実施

【平年値】

平成23~27年播種の5カ年の平均値

表2 主稈幼穂長から予測した出穂期

平成29年3月30日現在

播種期 (月.日)	麦種	品種名	予測出穂期					出穂期	
			低温 (月.日)	やや低温 (月.日)	平年並 (月.日)	やや高温 (月.日)	高温 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差
	小麦	さとのそら	4.21	4.19	4.18	4.16	4.15	4.18	0
11.10	六条大麦	カシマムギ	4.17	4.15	4.14	4.13	4.12	4.10	4
		カシマゴール	4.10	4.9	4.8	4.7	4.6	4.9	-1
	二条大麦	ミカモゴールドン	4.9	4.8	4.7	4.6	4.6	4.8	-1
11.21	小麦	さとのそら	4.24	4.22	4.20	4.19	4.17	4.20	0

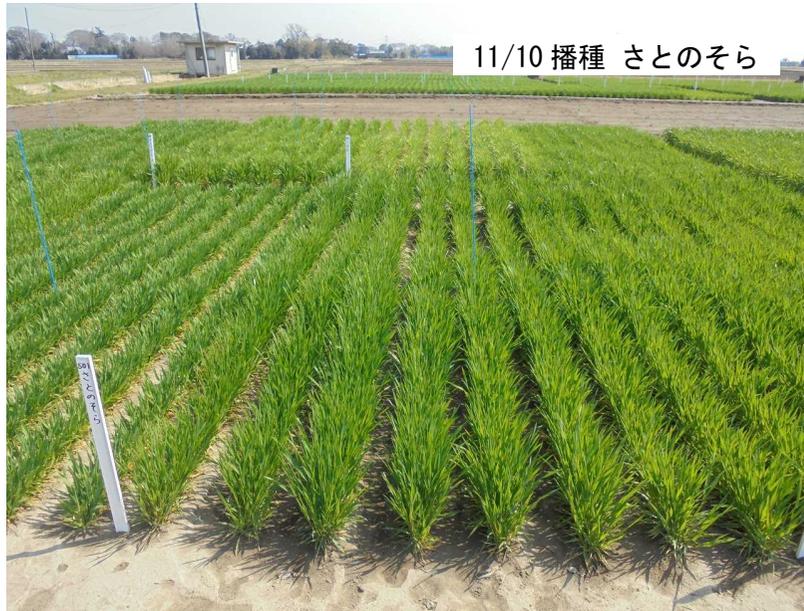
【注釈】

1) 低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は, 調査日以降の平均気温が平年値より-2℃, -1℃, ±0℃, +1℃, +2℃で推移した場合を示す。

2) 平年値は表1に準じる。平年差は, 調査日以降の平均気温が平年並に推移した場合における, 主稈幼穂長から算出した予測出穂期と平年値の差を示す。

3) 出穂期の予測は, 農業研究所ホームページ(下記URL)から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>



11/10 播種 さとのそら



11/21 播種 さとのそら

写真1 所内小麦の生育状況(3月30日撮影、左から11/10播種 さとのそら、11/21播種 さとのそら)



写真2 所内大麦の生育状況(3月30日撮影、左上 11/10 播種 カシマムギ、右上 11/10 播種 カシマゴール、左下 11/10 播種 ミカモゴールドン)